

当社HPのご紹介

<http://www.k-higashimaru.co.jp>

当社ホームページでは、製品情報やニュースリリース、決算情報など、様々な会社情報を掲載しております。ぜひご覧ください。



株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆さまへの利益還元の一環として、株主優待制度を設けております。所有株式数1,000株以上保有の株主さまに対し、3,000円相当の自社商品を年2回(6月・12月)お届けしております。



平成29年12月実施優待品



平成29年6月実施優待品



〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
TEL: 099-273-3859(代表)



第39期 中間株主通信

平成29年4月1日～平成29年9月30日



証券コード: 2058

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに第39期第2四半期(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成29年12月

代表取締役会長 **東 吉太郎**

代表取締役社長 **東 紘一郎**

ヒガシマルグループの事業展開

高付加価値商品を提供することで、
お客さまの発展と社会の進化に貢献する。



マーケティング

情報収集力を高めた顧客指向営業



水産事業

地球の水産資源をさらに豊かに



食品事業

伝統の味を現代に活かす



研究開発

No.1クオリティの創出

企業収益力向上/生産及び販売 マネジメント改革の相乗効果に グループの総合力アップが着実

Question 当第2四半期の決算のポイントについて教えてください。

Answer 生産性向上と利益体質の改善強化が着実に進み、増収増益を達成しました。

主原料(魚粉・小麦粉・大豆等)の価格が総じて高止まりで推移するなど厳しい状況が続く中、ヒガシマルグループでは、全社を挙げて経費の見直しなど「企業収益力の向上」、食品部門・水産部門の両部門における「生産力・販売力の強化」「研究開発の強化」、経理及び人事部門のシステム更新による合理化など「マネジメントの改革」に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期の主な連結業績は、売上高72億99百万円(前年同期比8.8%増)、営業利益3億55百万円(同0.6%減)、経常利益3億89百万円(同2.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億円(同16.0%増)と増収増益を達成いたしました。

Question それではセグメント別の当第2四半期の状況はいかがでしたか?

Answer 両事業とも増収、さらに食品事業では二桁の増収増益となりました。

水産事業においては、主力のエビ飼料類は国内の養殖環境は総じて良好で、海外向けに関しても前年同期を上回りました。魚飼料類では、マダイ飼料類が前年同期を下回ったものの、ハマチ類は堅調な推移となりました。

力強化/ 研究開発強化/ より、 に進展しております。

子会社では、永屋水産(株)の取扱高が前年対比11.2%増と堅調に推移しております。これらの結果、水産事業の売上高は49億28百万円(前年同期比5.7%増)、セグメント利益は4億28百万円(同4.1%減)となりました。

食品事業においては、主力の皿うどん類や即席めん類、カップ類及びラーメン類は順調に推移しました。うどん類、そば類及びそうめん類は前年同期を下回りました。子会社では平成28年7月に子会社化した(株)なかしまの業績が寄与しております。これらの結果、食品事業の売上高は23億70百万円(前年同期比16.0%増)、セグメント利益は1億61百万円(同29.5%増)となりました。

Question 通期(平成30年3月期)の見通しや展望についてお聞かせください。

Answer 通期では増収及び大幅増益を計画しております。

当社グループでは、お客さまの多様なニーズを捉えた新たな付加価値商品の開発・改良を推進するとともに、コスト削減に継続して取り組み、生産性・業務効率性向上による利益創出に努めております。また、M&Aを経て水産事業及び食品事業の基盤を拡大してまいりました。

今後もこれら重点施策に徹底して取り組み、通期の連結業績計画として売上高145億60百万円(前期比9.1%増)、営業利益6億11百万円(同44.3%増)、経常利益6億44百万円(同28.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益3億66百万円(同66.9%増)の達成を目指してまいります。



代表取締役社長 **東 紘一郎**

Question 株主の皆さまへのメッセージをお願いします。

Answer 1株当たり年間配当金は9円を予定しております。

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の最重要課題とし、自己資本当期純利益率及び純資産配当率の向上に努めるとともに、業績に裏付けされた成果の配分として長期且つ安定的に利益還元を行うことを基本方針としております。この方針に基づき、平成30年3月期の年間配当金は1株当たり9円を予定しております。今後ともヒガシマルグループに対するご支援の程を、何卒よろしくお願い申し上げます。

●平成30年3月期通期の見通し

科目	通期予想	前期比
売上高	14,560百万円	9.1%増
営業利益	611百万円	44.3%増
経常利益	644百万円	28.7%増
親会社株主に帰属する当期純利益	366百万円	66.9%増

新商品のご紹介



鹿児島こく旨豚骨ラーメン 2人前

昔ながらの懐かしい鹿児島ラーメンの味を再現しました。ノンフライの棒状ラーメン、スープは鹿児島県産黒豚オイルを使用し、焦がしねぎの風味と旨味、甘さのバランスがとれた味に仕上げ、最後の一滴まで飲み干せるラーメンです。

鹿児島にちなみ、桜島・よかにせ(鹿児島弁:かっこいい男性)のイラストが目を引くパッケージです。



鹿児島あっさり豚骨ラーメン 2人前

ノンフライの棒状ラーメン、スープは鹿児島県産黒豚オイルを使用し、鹿児島ラーメンには欠かせないキャベツも入り、甘みを引き立てます。最後の一滴まで飲み干せるラーメンです。

鹿児島にちなみ、桜島・よかおごじょ(鹿児島弁:優しくて気立ての良い女性)のイラストが目を引くパッケージです。



会社情報のご紹介

鹿児島工場事務所 改修工事完了

昨年8月から準備を開始し、今年3月より約4カ月の施工期間を経て6月末に鹿児島工場事務所棟の改修工事が完成いたしました。

従来の面影を残しつつ、外装は本社社屋と統一したデザインを意識して仕上げました。また、内装を大幅リニューアルし、新たに応接室を設けたほか、事務スペースや品質管理課分析室などのレイアウト変更などを行い作業効率が改善しました。

また、最新の省エネ型エアコンやLED照明を導入、窓や壁、天井などを高断熱仕様にしたことにより省エネにも大きく貢献し、エネルギー使用量が約40%削減される予定です。

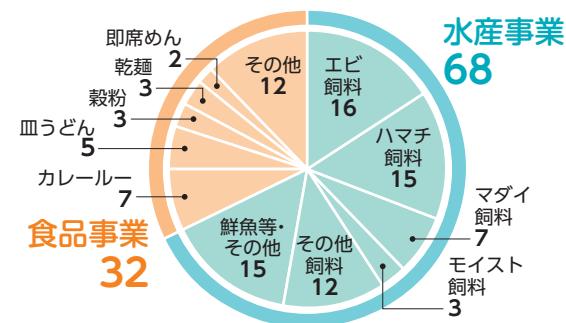
電力モニターシステムも導入し、各エリアや機器がどれくらい電力を使用したか随時確認できるようになりました。

バリアフリーにも配慮し、玄関前スロープ設置や2階への階段段差改善等も行いました。

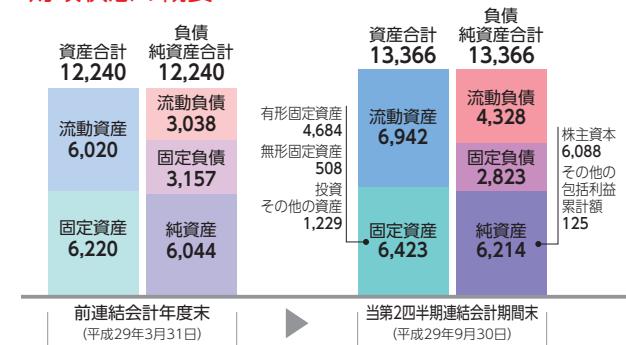
新しくなった鹿児島工場事務所へぜひお越しください。



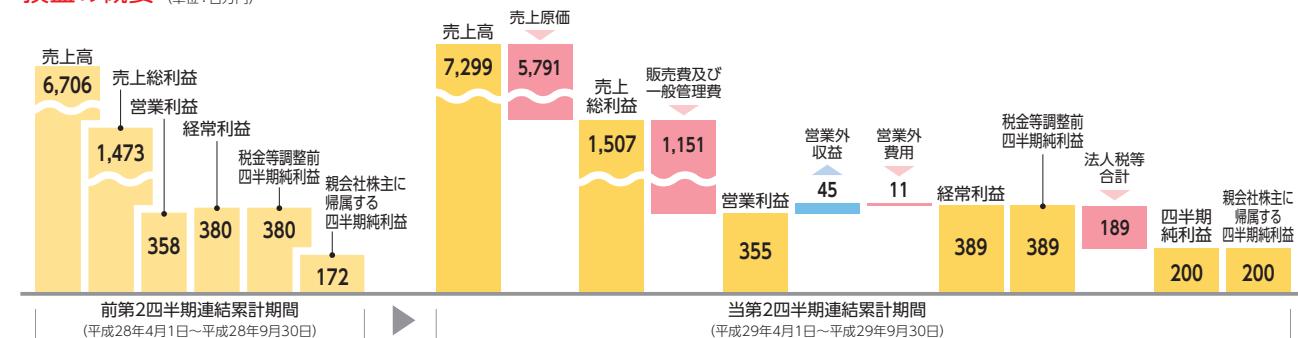
売上高構成比 (単位:%)



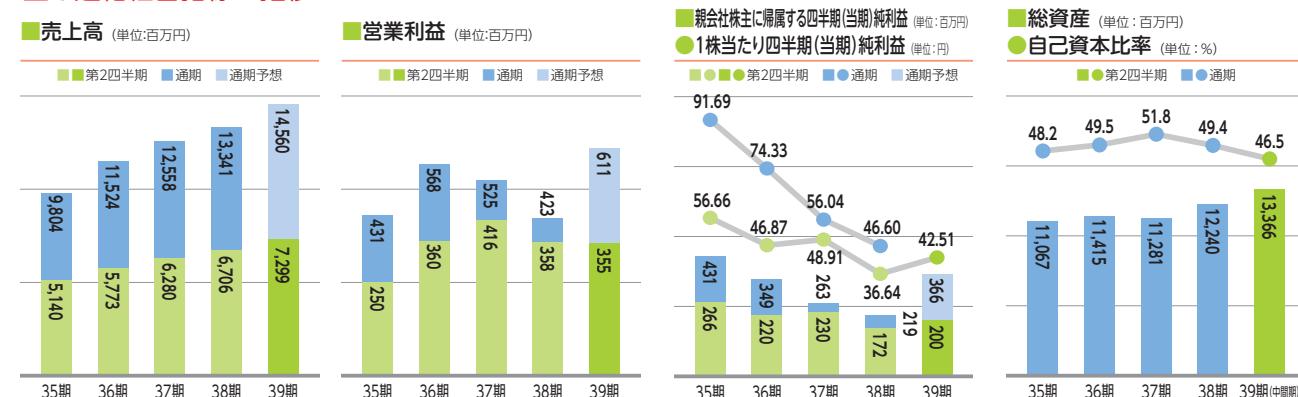
財政状態の概要 (単位:百万円)



損益の概要 (単位:百万円)



主な連結経営指標の推移



会社の概要

設立	昭和54年10月2日
商号	株式会社ヒガシマル(HIGASHIMARU CO.,LTD.)
本社	〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
資本金	6億390万円
従業員数	184名
事業内容	水産事業 養殖用配合飼料の製造・販売 食品事業 乾麺、即席めん、皿うどん、めんつゆ等の製造・販売

役員

代表取締役会長	東 吉太郎	取締役(監査等委員)	児玉 明
代表取締役社長	東 紘一郎	取締役(監査等委員)	湯浦 一徳
専務取締役	東 実	取締役(監査等委員)	福留 俊一
取締役	水間 洋		
取締役	東 理一郎		

拠点一覧

本社工場	〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
鹿児島工場	〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港2丁目1番11号
串木野工場	〒896-0046 鹿児島県いちき串木野市西薩町15番2号
東京営業所	〒143-0016 東京都大田区大森北2丁目4番18号 大森ビル3F
大阪営業所	〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町2丁目12番10号 スターライトビル301
四国営業所	〒798-0005 愛媛県宇和島市新町1丁目1-25 岩永ビル1F
福岡営業所	〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2丁目8番12号 シャトーポルターダ104
沖縄営業所	〒901-0313 沖縄県糸満市字賀数444-3 サクセス賀数1F
臨海研究所	〒896-0046 鹿児島県いちき串木野市西薩町15番2号

関連会社

連結子会社	マリンテック株式会社 〒441-3605 愛知県田原市江比間町新田370番地 TEL(0531)32-0363 FAX(0531)32-1684
	コスモ食品株式会社 〒143-0016 東京都大田区大森北2丁目4番18号 大森ビル7F TEL(03)6685-4020 FAX(03)6685-4021
	株式会社向井珍味堂 〒547-0005 大阪府大阪市平野区加美西1丁目12番18号 TEL(06)6791-7337 FAX(06)6792-7231
	永屋水産株式会社 〒104-0045 東京都中央区築地2丁目14番3号 NIT築地ビル502 TEL(03)3549-1381 FAX(03)3545-6770
	奄美クルマエビ株式会社 〒894-0506 鹿児島県奄美市笠利町手花部353-1 TEL(0997)63-2406 FAX(0997)63-1351
	株式会社なかしま 〒939-1811 富山県南砺市理休544番地 TEL(0763)62-2174 FAX(0763)62-3526



株式状況

発行可能株式総数	17,900,000株
発行済株式総数	4,746,000株
株主数	702名

株主状況

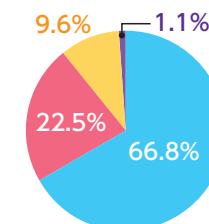
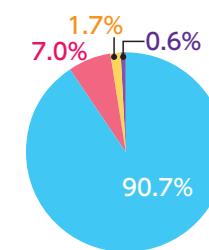
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
東 紘一郎	828,000	17.44
東 勤	575,000	12.11
東 実	571,000	12.03
有限会社ヒガシマル開発	427,000	8.99
ヒガシマル共栄会	319,600	6.73
株式会社鹿児島銀行	165,000	3.47
東 吉太郎	140,000	2.94
東 久江	140,000	2.94
鹿児島リース株式会社	120,000	2.58
ヒガシマル従業員持株会	84,591	1.78

(注)持株比率は、自己株式(40,889株)を控除して計算しております。

株式分布状況

所有者別	
● 個人・その他	637名
● その他法人	49名
● 金融機関	12名
● 証券会社	4名

所有数別	
● 個人・その他	3,171千株
● その他法人	1,066千株
● 金融機関	457千株
● 証券会社	50千株



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
配当金受領株主	期末配当金受領株主確定日3月31日 (中間配当をする場合の配当金受領株主確定日は9月30日)
基準日	定時株主総会については3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
1単元の株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

●証券会社に口座をお持ちの場合

郵便物送付先	
お問合せ先	お取引の証券会社となります。
お取次店	
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、下の「特別口座の場合」の郵便物送付先・お問合せ先・お取次店をご利用ください。

●特別口座の場合(証券会社に口座をお持ちでない場合)

郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
お問合せ先	0120-288-324(フリーダイヤル) https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
お取次店	みずほ信託銀行、みずほ証券 本店及び全国各支店
ご注意	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買を行うことができません。株式売買を行う場合は、証券会社へ口座開設する必要があります。また、お手元に他人名義の株券がある場合は至急上記の電話番号へお問合せください。